

2018(平成30)年度  
法務研究科 法務専攻(法科大学院) B日程 入学試験問題

「 小 論 文 」

〈60分〉

(注意: 解答はすべて解答用紙に記入すること。)

---

以下の文を読んで、後記〔設問〕に答えなさい。

問題文は、著作権の都合により掲載しておりません。  
ご不便をおかけしますことお詫び申し上げます。

問題文は、著作権の都合により掲載しておりません。  
ご不便をおかけしますことお詫び申し上げます。

越前敏弥『翻訳百景』（角川新書、2016年）電子書籍版より抜粋

### 設問

- ①下線部のようなモットーはどのような考え方によるものか説明しなさい。
- ②このモットーに対するあなたの考えを述べなさい。

### 出題趣旨

資格試験や入学試験に関する文章を読んで、「中学受験の結果で最もよいのは“努力して落ちること”……」というモットーの意味を考え、それに対する自分の意見を述べることで、読解力、文章表現能力などを測定することを意図した問題である。

設問1は、「中学受験の結果で最もよいのは“努力して落ちること”……」というモットーの意味を応える問題だが、単に努力が大切というだけではなく、“努力して落ちること”が“努力して受かるこ”よりも良いとする理由についても考える必要がある。

設問2は、このようなモットーに対する自己の意見を述べる問題である。賛成反対どちらの立場でもよいが、(1)設問1の理解を前提に論を進めていること、(2)自分の主張をわかりやすく述べていること、(3)主張の根拠等が適切に提示され、説得力のある文章になっていること、(4)読みやすい答案になっていること、誤字脱字や言葉の間違いはないことなどが求められる。